

やまもりっ!

～やまぼうし盛りだくさん～

Vo.2
2021.10.15



お問い合わせ先:やまぼうし本部

〒191-0062
東京都日野市多摩平2-12-2
TEL:042-581-7946



おちかわ屋特集



おちかわ屋は、やまぼうしよりも早くにスタートしました。
今回はやまぼうしで一番歴史の長い、おちかわ屋について紹介していきます。

おちかわ屋の成り立ち

- 1985年 地域の障害のある方が中心となり
街の八百屋「おちかわ屋」として開店
- 2001年 特定非営利活動法人やまぼうし 設立
- 2012年 スローワールドおちかわ屋 開設
(就労継続支援事業B型)
- 2017年 生活介護事業所へ変更

たきのうがた
多機能型とは

生活介護や就労継続
支援A型やB型、就労移
行支援など、2つ以上の
事業を一体的に実施す
ること。
設備の兼用はO。でも
訓練・作業室は別々にし
ないとX。

◇基本情報◇

場所:日野市新明4-22-6

開所日:月～金 9:30～15:30

定員:15名

職員:10名

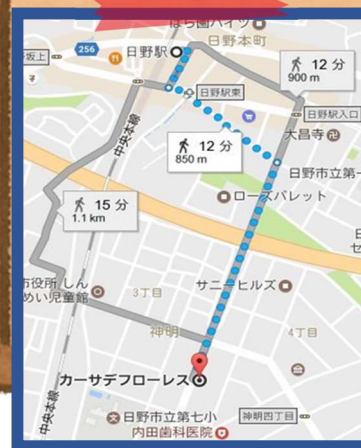
◇活動について◇

おちかわ屋では、主に有機栽培野菜・自然食品の販売と
様々な創作活動を行っています。

アンテナショップKUPLIでの出張販売の他、最近ではふれ
あいの森でも販売を始めました。

<理念>

重度の障害者が必要な介護支援を受けながら、一人一人
がワーク&ライフバランスの取れた「地域での暮らしと
仕事づくり」を目指しています。



〇月×日 スケジュール

午前(ごぜん)

にゅうかしょうひんねつ
入荷商品値付け

そうさくかつどう
創作活動

やさいふくろづ
野菜袋詰め

ポスティング&
お
ショッパー折り

べんとうはいたつ
お弁当配達

ふれあいの森
で作業

午後(ごご)

ちゅうしょく
昼食
12:00
～13:00

しゅっちょうはんばい
出張販売
しやくしよ
(本役所で)

13:00～14:00
のうひん
クフリ納品
みせばん
クフリ店番

にゅうかしょうひんねつ
入荷商品値付け

そうさくかつどう
創作活動

ポスティング

しゅうれい
終礼 15:30



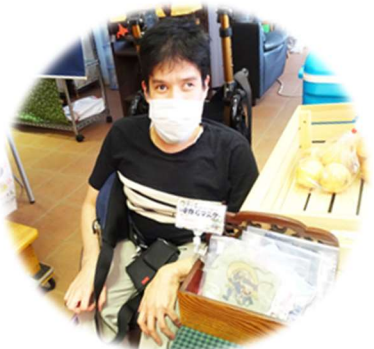
ふれあいの森へ出張中の利用者さんにインタビューしました！！

Q.ふれあいの森での販売はどうですか？

A.楽しいです！

おすすめ商品はみかんのドリンクやキャラメルドーナツ！

お米の袋を再利用して、お買い物袋も作っています。



矢崎さん

おちかわ屋商品
紹介コ～ナ～♡



販売担当の佐野さん

キャラメルドーナツ



みかんのドリンク



いちじくのジャム



ところてん&寒天ゼリー



Q.Tシャツがおしゃれですね！

A. 自前のTシャツを藍染めました。藍染は輪ゴムをしばって模様をつくります。

いずれおちかわ屋とふれあいイベントができればいいな。



関口さん



やまうし
山浦さん



Q.どんな活動をしていますか？

A. 刺し子をしています。

ふれあいの森はにぎやかな雰囲気。ふれあいでお気に入りのメニューは、スタミナ丼や本日のスープなど。

取材に協力してくれた
ふれあいの森スタッフの
相川さんより



今年の5月より、ふれあいの森にて、おちかわ屋の出張販売がはじまりました。

私がインタビューした利用者さんはどなたも、「毎日充実している」「販売になれてきた」「お店を大きくしたい」など、前向きなお話が多く感じました。

ふれあいの利用者さんからは、「おちかわ屋と販売をして活気がでてきた」とのお話もあり、みなさん前向きに考えてくれていることに私もうれしく感じています。

今後はおちかわ屋との交流をさらに広げ、おちかわ屋おすすめメニューや野菜を使ったメニュー、定期的なイベント販売など行ってみようと考えています。

そしてみなさんの絆がさらに深まっていけばいいなと思います。

編集 後記

へん しゅう 今年（ことし）はオリンピック・パラリンピックがありました。心に残ったことをひとつだけ。パラリンピック出場 選手のインタビュー記事。『周りが限界や不可能を決めてしまう。でもチャレンジし続けてきた』という内容。

限界を決めてしまうことは、身に覚えがあるし、自分が限界までチャレンジしているのかどうかと問われているような気もするし。

「限界」や「不可能」の線を引くのは誰なのかとその記事を読んでからよく考えています。（谷）



やまぼうしは、豊かな自然を守り、はぐくみながら、障がいのある人もない人も、お年寄りや子ども達も含めた誰もが「自分らしく」暮らせる地域社会の実現をめざしています。



お問い合わせ先
おちかわ屋 TEL/FAX
042-843-1651

